

MFA ; Child Care Plus Course

救いたい気持ちのほかに、救える技術と知識が必要です

MFA はアメリカ心臓外科医学会と米国整形外科医学会による最新の救急医学を基準に日本の情報も加味した救急法と蘇生法の国際資格ですー国連世界安全機構承認(2015 準拠)



小児 MFA 修了認定カード

チャイルドケアプラス™コース

「すべり台から、3 歳児が転落した!」「急に熱が高くなってけいれんを起こした!」「転んで、頭を打ち意識がない!」「ガラスにぶつかり、顔から出血している!」「プールで溺れた!」「幼児がゼリーを喉につまらせてしまった!」こんな事故や怪我(ケガ)に、瞬時に対応ができますか?

小児プログラムでは、乳児・小児～成人まで全年齢の CPR、AED とファーストエイドを習得するフルコースです。予防と手当て、チャイルドケアに関する数々のトピックが提供されていて、以前にも増して学校の教職員、保育者、子ども施設・スポーツの

Jr. コーチなどに最適なプログラムとなっています。受講生ガイドは、フルカラーの A5 版テキスト、国際修了カードも発行します。子どもがいる場所には大人もいることが多いので、小児プログラムでは、成人の緊急時の手当ても含んでいます。



2018 年 12 月 21 日(金) 場所:新横浜 日能研本部ビル

¥14,000(税込み価格) 早割り(12/5 まで)¥1000off 継続¥3000off(早割併用可)

9:30~18:00 定員 12 名 MFA インストラクター:二宮 孝

お申し込みは ninosann@hotmail.com 郵便番号・住所・氏名・所属・年齢・携帯番号・性別をお知らせください

メディック・ファースト・エイド®(略称 MFA)は...

MFA はメディック・ファースト・エイド®の略称です。MFA は救急医療の先進国、アメリカで 1977 年に誕生した一般市民レベルの応急救護手当の訓練プログラムであり、そのソフト(ノウハウ)とハード(教材などの伝達媒体)は5年ごとに最新の医学的、そして教育学的情報を盛り込んでアップデートを続けています。また、MFAは国連関連組織である世界安全機構(World Safety Organization)の支持を受けており、現在、米国、日本、カナダ、ニュージーランド、イギリス、オーストラリア、ギリシャの7ヶ国に国際サービス・オフィスを置き、世界 140 ヶ国以上で普及している真に国際的(グローバル)なプログラムでもあります。

家族や仲間の突然の緊急時、救急車が到着するまでの貴重な数分間。家庭内や会議中の急病・工事現場での事故やケガは予期せずに起こります。その時に必要なのは、何よりもあなたの助けなのです。あなたは十分な準備ができていますか? すべての市民が習得し、どこでも活用できるようになりたいプログラムです。誰でも受講することが出来、認定修了証が発行されます。

※アレルギー反応のアナフィラキシーショックの際、使用するエピネフリンペン(エピペン)の実習も行います。

MFA プログラムは、以下のパターンで進行します。特にビデオと練習のサンドイッチ方式とワークブックやシナリオを活用したグループ練習の教育手法は、実際に役立つスキルを楽しみながら習得できるプログラムとして好評です。

I 見て II 聞いて III 実際に練習をする IV 話す V 感じる ... そんな身に着く講習会です!